

「矢口のまち」を考えたものづくりをしよう



活動の流れ

- 1 矢口のまちをみつめ、「つくるもの」を考える
- 2 構想をねり、計画を立てる
- 3 計画に沿って製作する
- 4 完成したものを発表し、今後の見通しをつける
- 5 今後の計画を立て、製作をする
- 6 計画に沿って製作する
- 7 完成したものを発表し、活用する

材料

つくりたいものに応じて何でも！
今までの学習を生かそう。
わからないことはどんどん聞こう。
一番大切なのは・・・わくわくする心だ！！

1 矢口のまちをみつめ、「つくるもの」を考える

(1) 自分たちの学校生活や地域をみつめ、つくりたいものを考えよう。



(2) 「矢口のまち」をよく知る人やおうちの方にインタビューをしてみよう。

◇豊かなイメージをもつために何をどのようにインタビューすればいいかな。



(3) 聞いたことをカードに整理して、みんなで情報を共有しよう。

◇どんな考えがあるかな。



(4)グループの友達と整理し合い、考えたことを発表し合おう。

◇話し合いや発表を深めるためにどう工夫すればいいかな。



(5)つくりたいものをみんなで話し合い、
いくつかにしぼりこもう。

- ◇矢口のまちにとって価値のあるものかな。
- ◇矢口のまちの人々に喜んでもらえるかな。
- ◇6年生がつくるのにふさわしいかな。
- ◇つくった後、使い続けられるかな。
- ◇そのものをつくるのにわくわくするかな。

(6)つくるものを1つにしぼろう。

学習ボランティアの方や先生たちとも相談しよう。



- ☆まちを歩いたり、まちの人の声を聞いたりして、地域を見つめて歴史や文化・自然観環境などに触れながら豊かなイメージをもつことができましたか？
- ☆友達と情報を共有することで、新たなイメージをもつことができましたか？
- ☆これまでに学習したことを意識しながら製作品に生かすことができましたか？
- ☆具体的につくりたいものが決まりましたか？

2 構想をねり、計画を立てる

(1) 自分たちが行おうとしていることを周りの人たちはどう思っているかな。

調査対象をしぼり、アンケートやインタビューをして聞いてみよう。

◇誰に何を聞いたらいいかな。



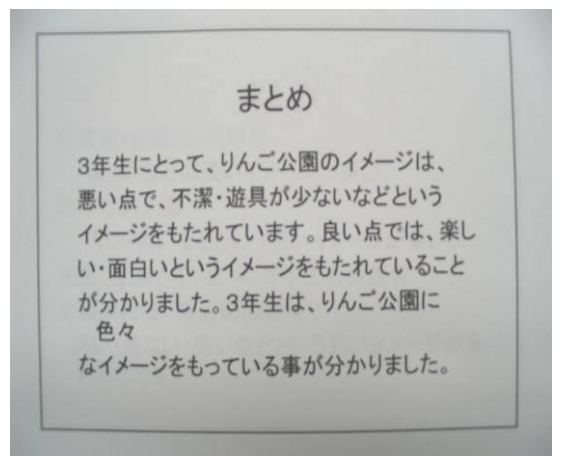
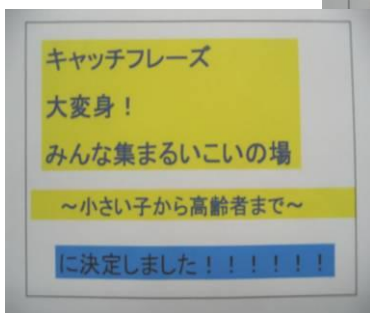
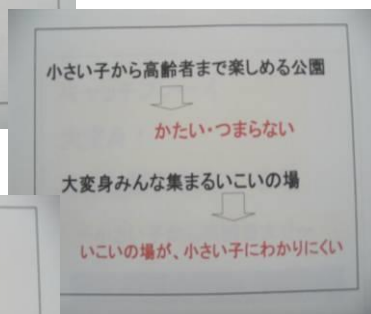
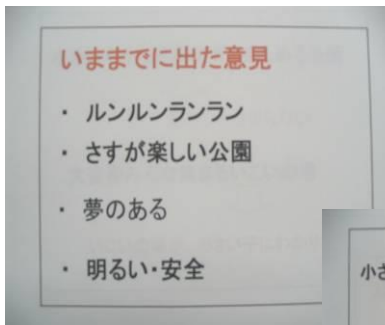
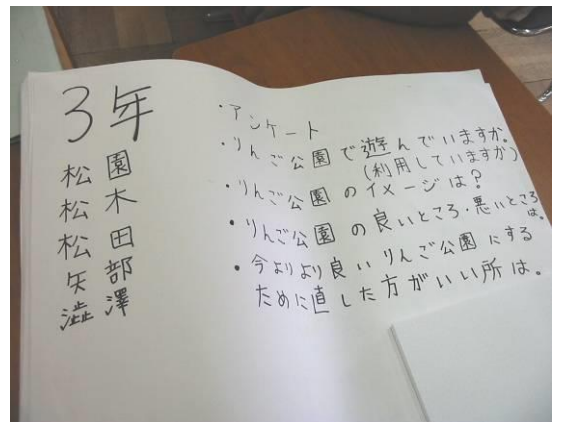
(2) 調査結果を発表しよう。

わからないことは学習ボランティアに質問して完成までをイメージしよう。

◇課題を解決するためにはどうしたらいいだろう。

(3) 自分たちの活動に見通しをもつためにスローガンを決めよう。

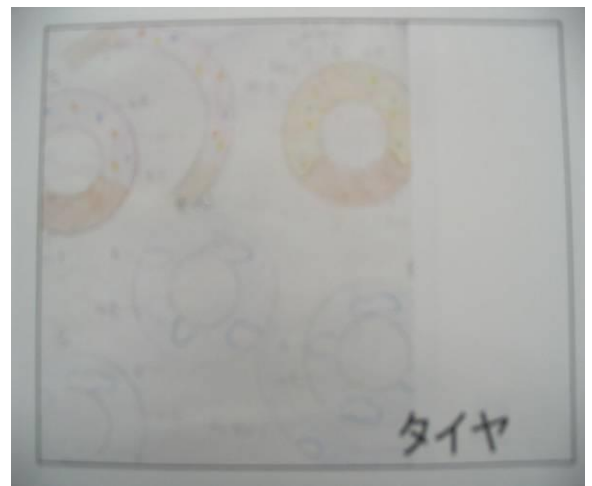
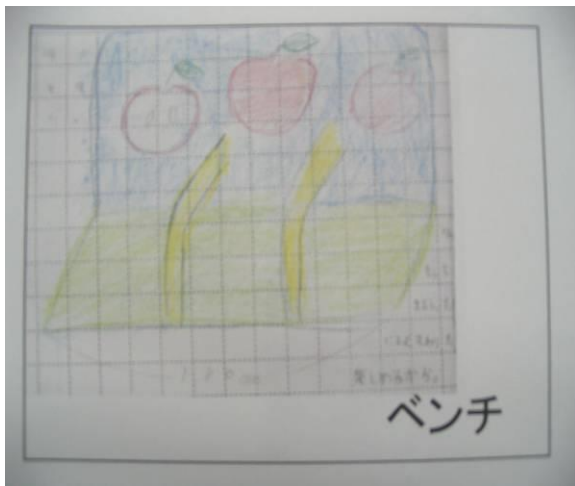
◇矢口のまちがどのようになってほしいかな。



- (4) 今まで考えてきた活動を区に提案しよう。
 ◇疑問はどんどん聞いてみよう。



- (5) 設計図を作成しよう。
 ◇形や寸法をしっかりと描き込もう。



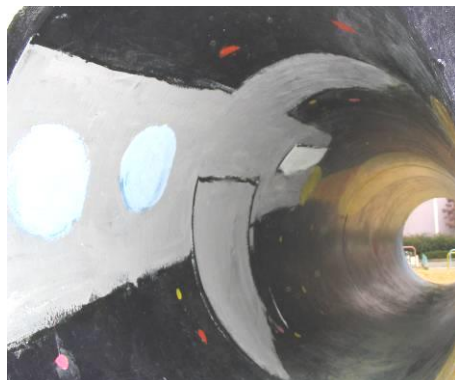
☆製作が完成し、活用されるまでに、どのような活動をどのような順序で進めていけばよいか見通しをもち、計画を立てることができましたか？
 ☆形や寸法のわかる設計図を描き、友だちや専門家に製作品の目的や設計を伝えることができましたか？
 ☆学習ボランティアのサポートを受けて、課題を解決することができましたか？

3 計画に沿って製作しよう

計画に従って、必要な技術を学びながら作業をしていこう。

- ◇道具の正しく、安全な使い方はどのようなものだろう。
- ◇見通しをもって、積極的に活動するにはどう動けばいいかな。
- ◇進め方を確認しながら作業をしているかな。





- ☆ 計画的に順序よく作業を進めることはできましたか？
- ☆ 友だちと話し合い、分担して製作することができましたか？
- ☆ 設計図をもとに製作できましたか？
- ☆ これまでのものづくりの経験を生かし、材料や道具を適切に使い、正確に製作することができましたか？
- ☆ 安全に配慮して、効率のよい作業ができましたか？
- ☆ できばえを確かめながらよりよくなっていくために改善しながら進めることはできましたか？

4 完成したものを発表し、今後の見通しをつける

(1)自分たちの活動を中間発表する計画を立てよう。

◇完成したものをどのように発表したらいいだろう。



(2)中間発表をしよう。

◇発表を聞いて下さった方にインタビューをしよう。

◇今までの活動を振り返り、たくさんの人とのかかわりを実感しよう。



☆今までの過程や製作品に対する思いを資料を用いて全校生や保護者、地域の方に説明することができましたか？

☆これまで行ってきたものづくりを振り返り、次に生かしていこうとする気持ちをもてましたか？

☆改善点を見つけ、地域にとって製作品がより役立つものになるように考えることができましたか？

☆ものづくりには多くの過程があり、たくさんの人とのかかわりの中で進められることを実感できましたか？

5 今後の計画を立て、製作をする

(1) 公園に行き、寸法を測り、実現可能な計画を立てよう

◇ 植物を植えるためには何が必要だろう。



(2) 公園を管理している方の話をもとにイメージし、設計図や完成図を描こう。

◇ 植物がよく育つために、何をどのように進めたらいいかな？



- ☆ 植物の性質や環境の条件に配慮して計画を立てることができましたか？
- ☆ コンポスト活動を通して、植物の育ちやすい土作りに取り組むことができましたか？
- ☆ 製作が完成し、活用されるまでに、どのような活動をどのような順序で進めていけばよいか見通しをもち、計画を立てることができましたか？

6 計画に沿って製作する

計画に従って、必要な技術を学びながら各段階の作業をしていこう。

- ◇植物が育つためには何が必要だろう。
- ◇道具の正しく、安全な使い方はどのようなものだろう。
- ◇見通しをもって、積極的に活動するにはどう動けばいいかな。



- ☆肥料の必要性を知り、適切に与えることができましたか？
- ☆植物が育つまでの過程を知り、適切に製作できましたか？
- ☆器具を適切にあつかつて、安全に製作を進めることができましたか？
- ☆計画的に順序よく作業を進めることはできましたか？
- ☆友だちと話し合い、分担して製作することができましたか？
- ☆設計図をもとに製作できましたか？
- ☆できばえを確かめながらよりよくしていくために改善しながら進めることはできましたか？

7 完成したものを発表し、活用する

(1) 発表をする計画を立てよう。

◇ 完成したものをどのように発表し、どのように活用したらいいだろう。



(2) 発表しよう。



(3) 実際に利用したり、利用した人へのアンケートをとったりしてまちのためになったか・さらにどうあるべきか考えよう。

◇ ものづくりは社会にとってどのようなものかな。



(4) 今までお世話になった方へお礼の手紙を書こう。

◇ たくさんの人とのかかわりの中で進められたことを実感しよう。



☆ 今までの過程や製作品に対する思いを資料を用いて全校生や保護者、地域の方に説明することができましたか？

☆ ものづくりには多くの過程があり、たくさんの人とのかかわりの中で進められることを実感できましたか？

☆ 活動全体を通して、ものづくりの価値を実感できましたか？

☆ 活動全体を振り返り、生活の中でのものづくりの大切さを実感できましたか？